

パシフィックフィルハーモニア東京

第172回定期演奏会

29th
PPT CONCERT

ドイツ・ピアノの名匠が紡ぐ
ブラームスの雄大なロマンティシズムと、
友愛の精神が込められた多彩な旋律が織りなす
“謎”の大傑作



©山岸伸

指揮
飯森範親

PACIFIC
PHIL
HARMONIA
TOKYO

ピアノ マティアス・キルシュネライト



2025.1.18 SAT
13:00開場 14:00開演

東京オペラシティ
コンサートホール

ブラームス
ピアノ協奏曲
第1番 二短調 作品15

Johannes Brahms:Piano Concerto
No.1 in D Minor Op.15

エルガー
エニグマ変奏曲 作品36

Edward Elgar:Variations on an
Original Theme
"Enigma" Op.36

S席¥7,000 A席¥5,500 B席¥4,500

チケット発売日：定期会員10.4(金) 一般10.11(金) 学生パス10.18(金)
【ご予約・お問い合わせ】パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク
03-6206-7356(平日10-18時)

主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京

伝統に「革新」を取り入れる。 ppt.or.jp

PACIFIC
PHILHARMONIA
TOKYO NORI CHIKA IIMORI
MUSIC DIRECTOR



飯森範親 指揮

NORICHIKA IIMORI

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、ブラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・

フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。また、オペラでも高い評価を得ており、新国立劇場の2020/2021シーズン開幕公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に出演、さらに11月には藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピア・デ・トロメイ」への出演が予定されている。現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



マティアス・キルシュネライト ピアノ

MATTHIAS KIRSCHNEREIT

豊かな感情と物語性に富んだ表現で聴衆を魅了し、南ドイツ新聞で“ピアノの詩人”と評されたドイツを代表するピアニスト。レナーテ・クレッチュマー=フィッシャーに師事した彼は、自身もドイツピアニストの流れを汲む一人と自負しており、その系譜は、コンラート・ハンゼン、エトヴィン・フィッシャー、マルティン・クラウゼ、さらに遡るとフランツ・リストまで連なる。これまでにチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ハーグ・レジデンティ管弦楽団、サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、バンベルク交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団など世界の主要オーケストラと共演。室内楽でも積極的な活動を続けており、クリスティアン・テツラフ、

キャロリン・ヴィドマン、シャロン・カム、アルバン・ゲルハルト、レナ・ノイダウアー、ダニエル・ミュラー=ショット、ユリアン・シュテッケル、フェリックス・クリーザーらと共演している。1989年からはレコーディングにも取り組み、モーツァルトのピアノ協奏曲全集をはじめ、多くのアルバムをリリースしている。ドイツの音楽雑誌「フォノ・フォルム」は、フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディとその姉ファニー・メンデルスゾーン=ヘンゼルの作品を収めたCD「無言歌集」を「比類なきほど素晴らしい」と称賛している。2009年、メンデルスゾーンのピアノ協奏曲小短調の世界初録音によって、エコー・クラシック賞を受賞。また、F.A.E.ソナタを収録したアルバム「FAE-Frei aber einsam」は、西部ドイツ放送(WDR)の“ベスト・ブラムスレコーディング・オブ・ザ・イヤー”を受賞した。最近では、シューマンのピアノとオーケストラの作品を全て収録したCD「Concertant」が高い評価を受けている。ロストック音楽・演劇大学教授として、自身の経験と芸術的理想を次世代の音楽家たちと分かち合いながら後進の指導にあたっている。2012年からドイツ東フリアで開催されている「ゲツァイテン音楽祭」の芸術監督を務めるほか、ドイツの文化プロジェクト「Rhapsody in School」と「TONALi」での活動にも力を注いでいる。2015年第9回浜松ピアノ国際コンクールドイツ代表審査員、2022年仙台国際音楽コンクール審査員。親日家としても知られ、通算23回目の来日を迎える。公式ウェブサイト：www.matthias-kirschnerreit.com

管弦楽：パシフィックフィルハーモニア東京


PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

1990年に設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

チケット購入

チケット発売日：定期会員10.4(金) 一般10.11(金) 学生バス10.18(金)

S席 ¥7,000 / A席 ¥5,500 / B席 ¥4,500

ppt.or.jp 
03-6206-7356 PPTチケットデスク(平日10-18時)

プレイガイド

東京オペラシティチケットセンター

03-5353-9999 (10:00~18:00/月曜休)

<https://www.operacity.jp/concert/ticket/ticketcenter.php>

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/> 

[Pコード] 279-469

イープラス

<https://eplus.jp/> 

割引

定期会員割 10%OFF

シニア割(60歳以上) 10%OFF

ユニバーサル割 10%OFF

U25割 50%OFF

※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※ 転売は固くお断りいたします。

※ 公演中止以外の場合を除きキャンセル・払い戻しはできません。

会場



東京オペラシティ コンサートホール

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号

○京王新線「初台駅」東口 徒歩5分

メールマガジン・SNS



LINE



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook



メルマガ登録

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

NORICHIKA IIMORI
MUSIC DIRECTOR

29th
PPT CONCERT